

# ISP向けPPPoE接続環境アンケート 結果

2018年1月

一社）日本インターネットプロバイダー協会

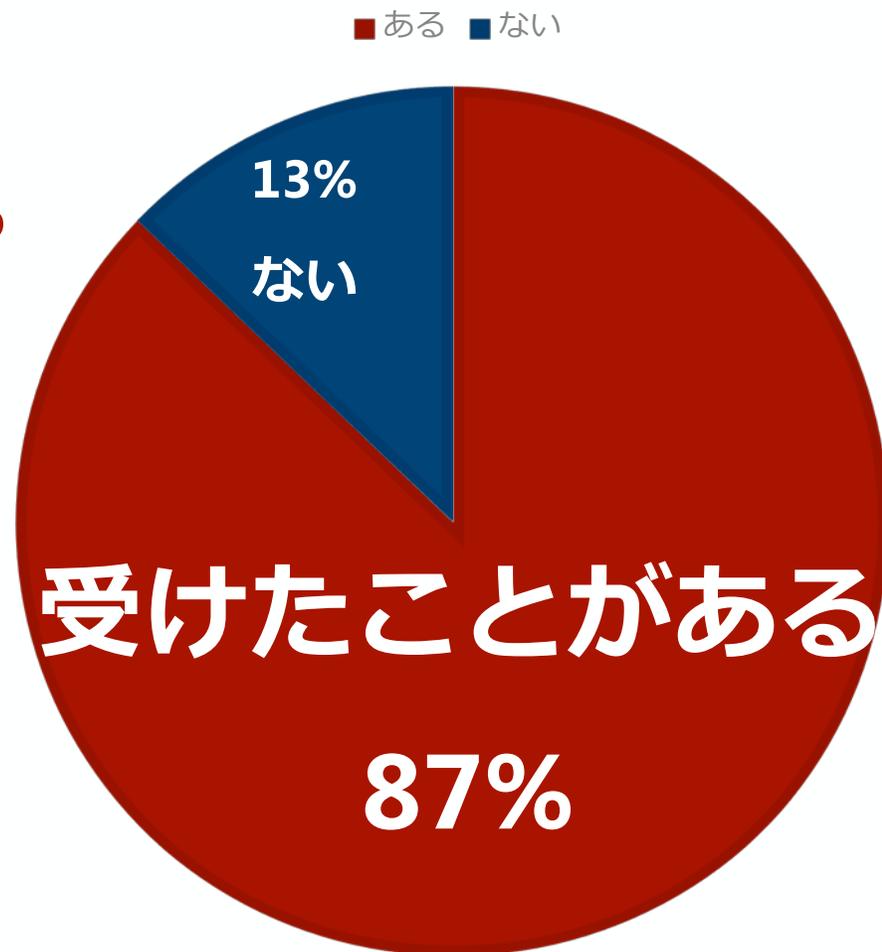
# 調査概要

- **調査時期**：2018年1月
- **調査方法**：会員にアナウンス  
Webアンケート形式
- **調査対象**：ISP（JAIPA非会員も対象）
- **回答者数**：39社
  - うち、会員：36社、非会員：3社
  - 提供中サービス
    - PPPoE：38社
    - IPoE：18社

# 1

- 網終端装置を起因とする輻輳問題で顧客からクレームやコメントを受けたことがありますか

**約9割のISPが、  
輻輳状況が利用者の不利益になっている  
と回答**

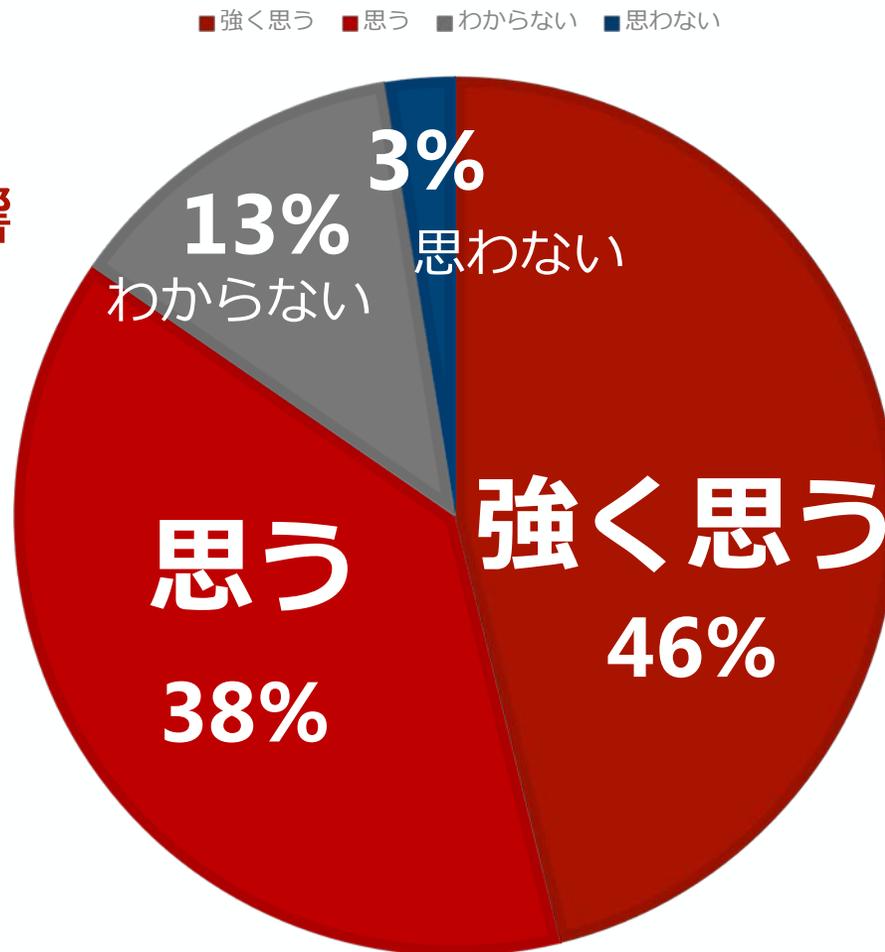


## 2

- 網終端装置を起因とする輻輳問題で解約した自社の顧客がいると思いますか

**84%のISPが**

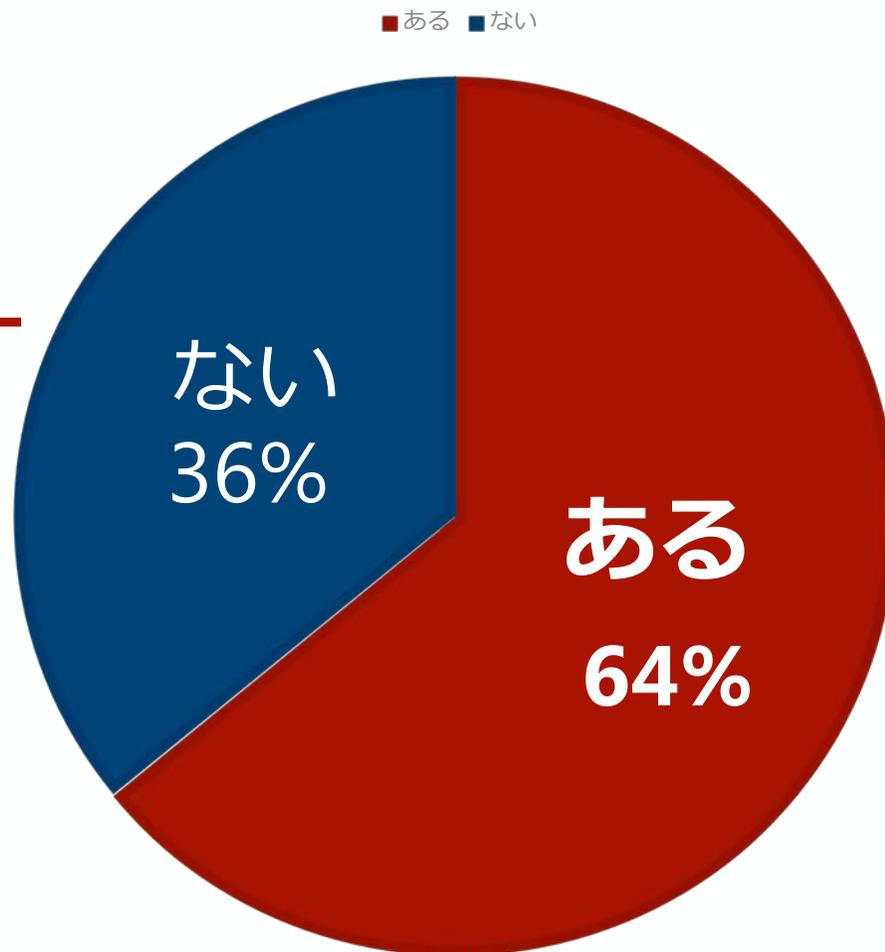
**網終端装置の輻輳がユーザの契約に影響を与えていると回答**



### 3

- 網終端装置の輻輳問題について、顧客もしくは自社問い合わせに対するNTTのコールセンターの回答が「ISP設備の問題です」と回答されたケースはありますか

**6割以上のISPが、  
NTT東西の対応によって顧客からクレームを受けている**



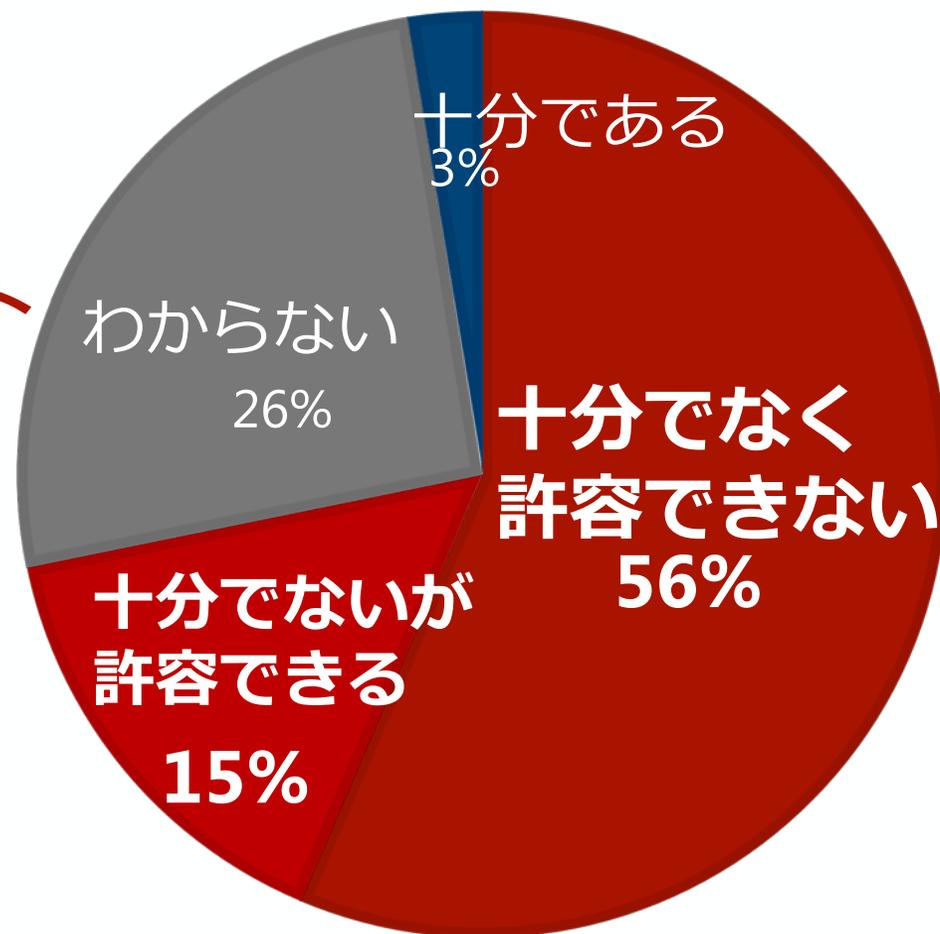
# 4

- 現在の網終端装置の増設基準は十分だと思いますか

■ 十分でなく、許容できないレベル ■ 十分でないが、許容できるレベル ■ わからない ■ 十分である

## 7割以上のISPが

網終端装置の増設基準がインターネットの実態と合っていないと考えている。

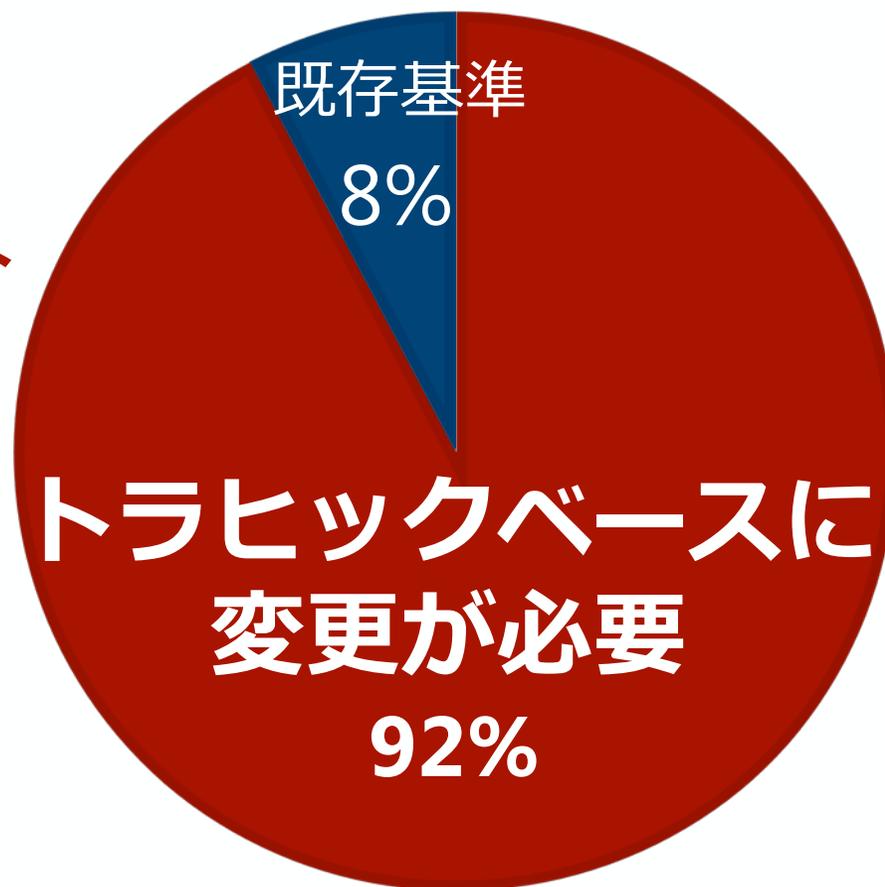


# 5

- NTEの増設基準としてどちらが正しいかと思いませんか

■トラフィックベースへの増設に変更が必要 ■既存基準（セッションベース）のままがいい

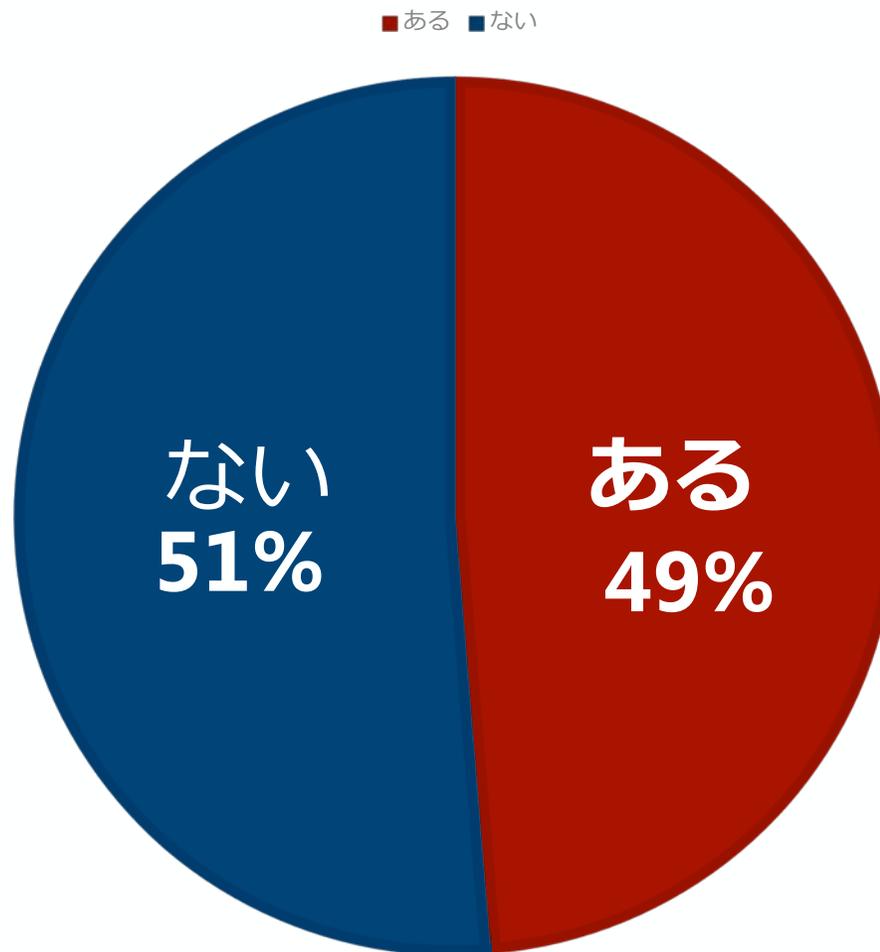
**9割以上のISPが、  
網終端装置の増設基準がインターネット  
の実態と合っていないと考えている。**



# 6

- NTT東西に輻輳を原因として網終端装置の増設を要望したことがありますか

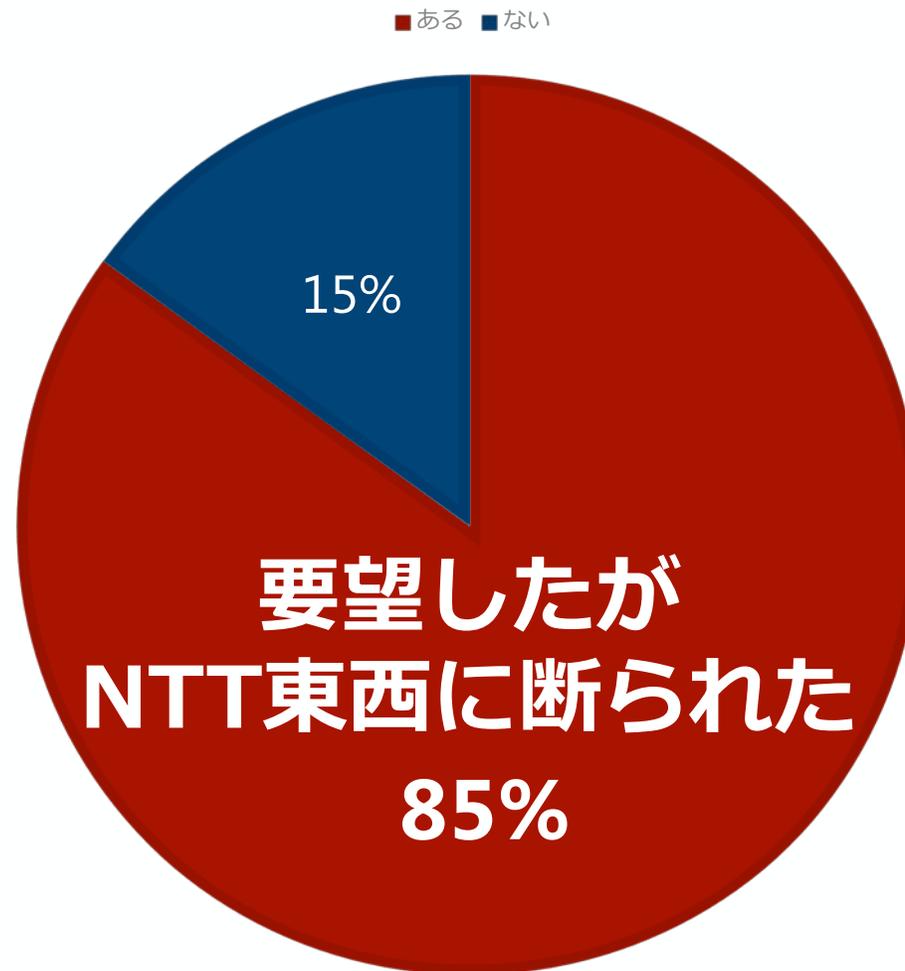
**約半分のISPが  
網終端装置の増設を要望した**



# 7

- NTT東西から増設要望を断られたケースがありますか

**多くのISPが  
増設要望を行ったものの、  
NTT東西はそれを拒否**

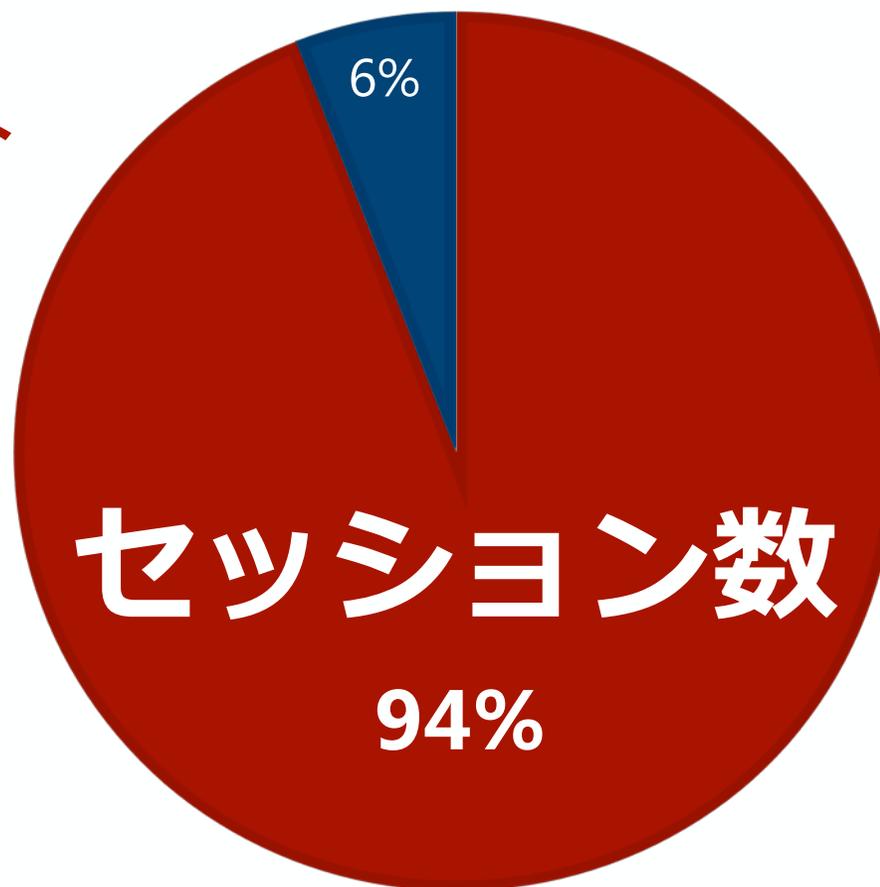


# 8

- NTT東西が増設を断った理由は何ですか

網終端装置の増設基準がインターネットの実態と合っていないことは明らか

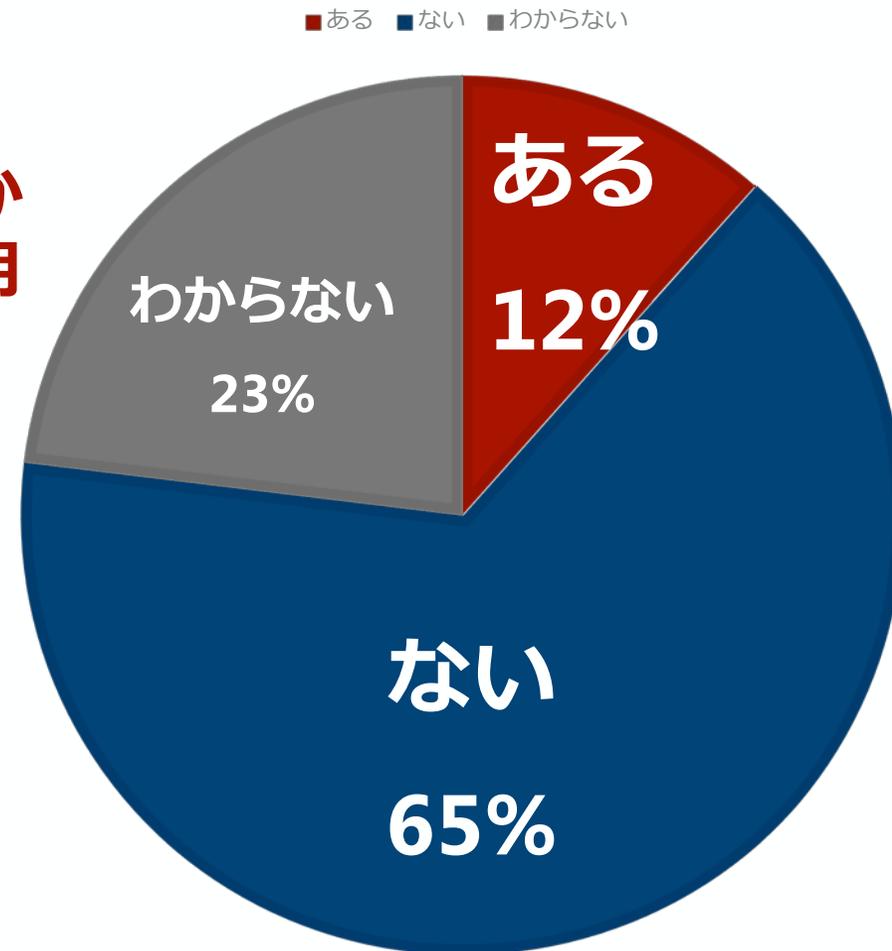
■ セッション数がNTTの設定する増設基準を満たしていない ■ わからない



# 9

- NTTにPPPoE接続の廃止（ローミングへの移行）の依頼もしくは打診を受けたことがありますか

一部のISPは、NTT東西相互接続部門から接続の廃止を打診されていることが明らかになった。

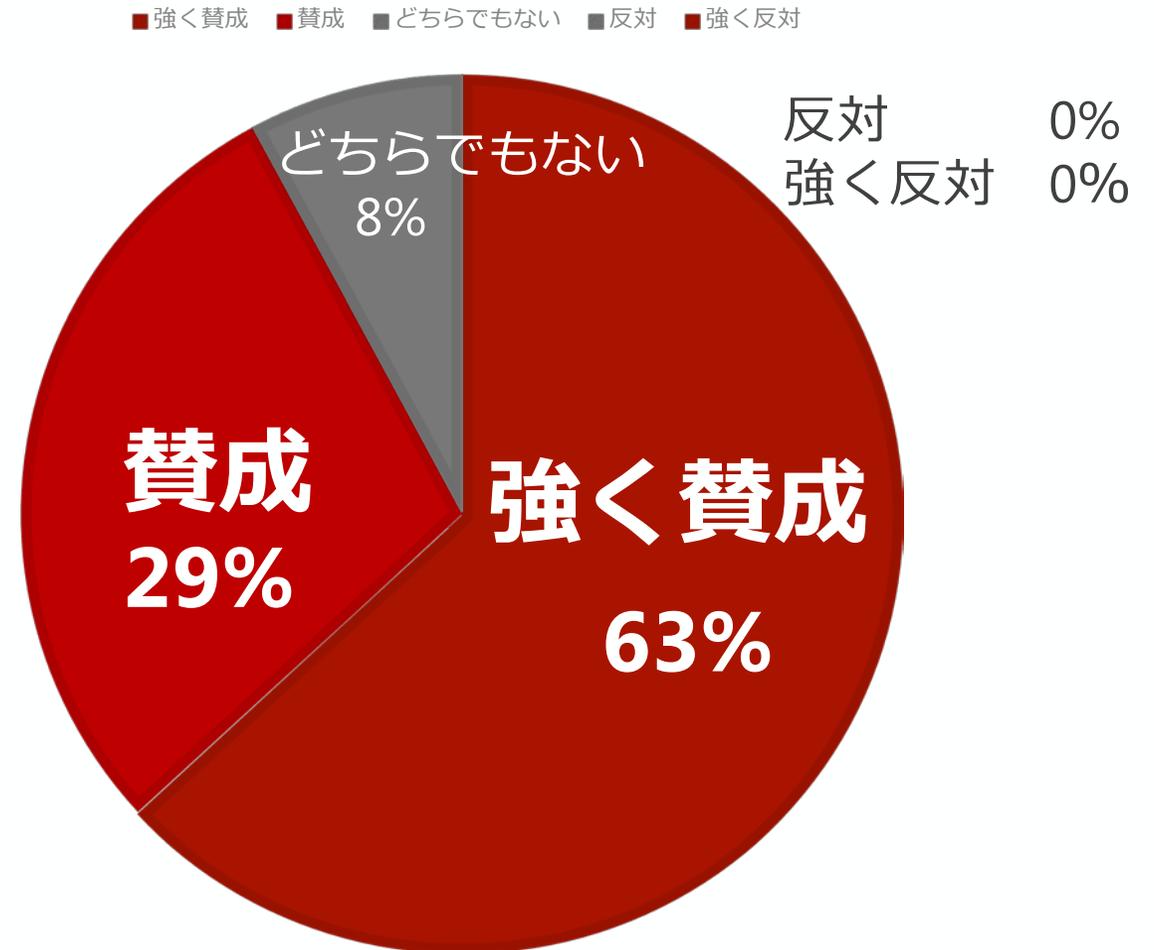


# 10

- 輻輳対策として既存の網終端装置の増設基準をセッションベースでなくトラフィックベースで増設されることに対して

## 9割のISPが

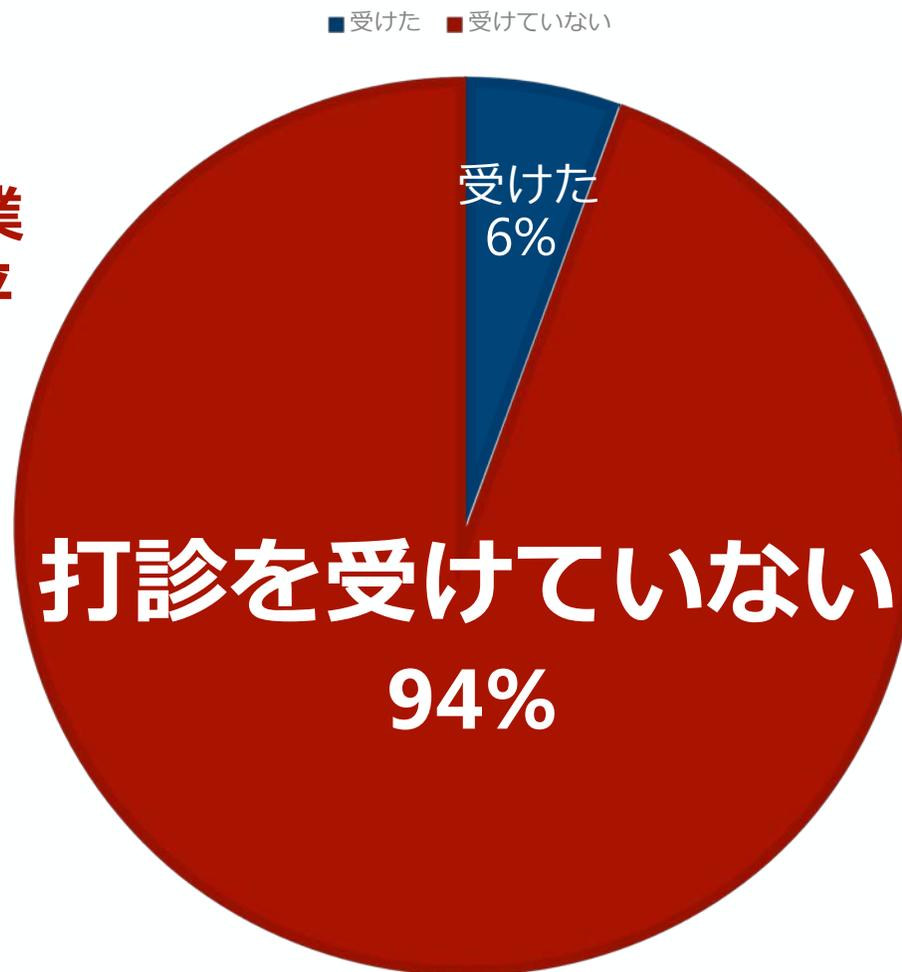
網終端装置の増設基準の変更が必要  
と考えている。



# 11

- NTT西日本はNTT西が選んだ9事業者のみに特別な網終端メニューを提供していることが明らかになりました。この網終端メニューの打診を受けたことはありますか

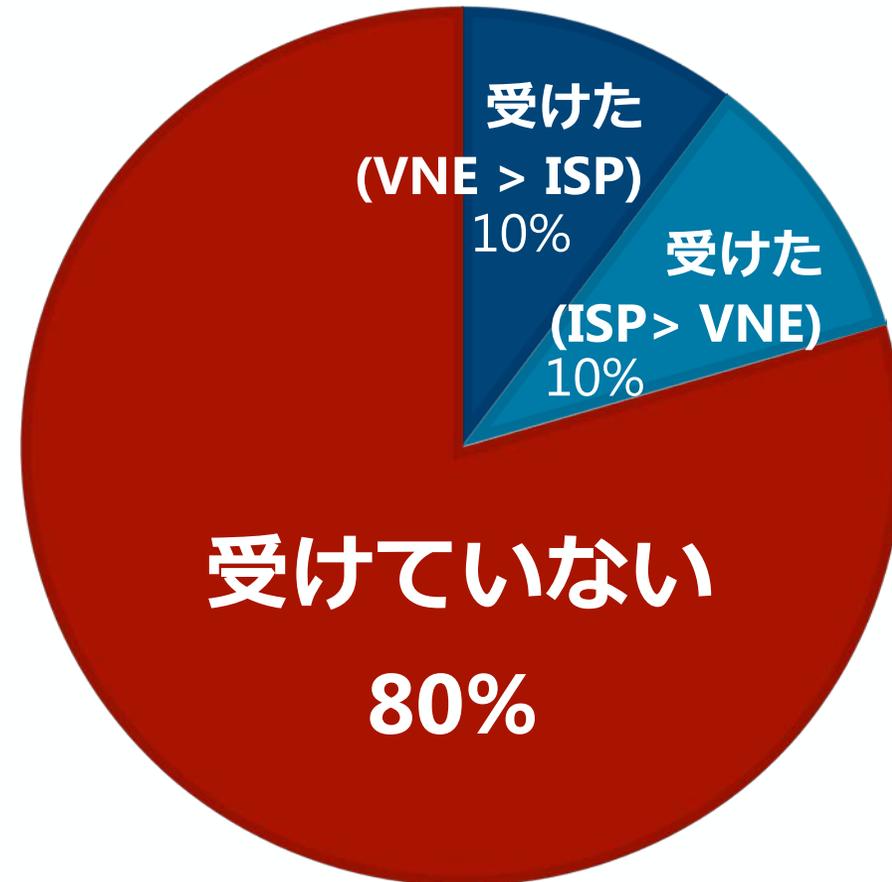
**NTT東西の相互接続推進部は特定の事業者のみメニューを提示するなど、不公平で不法な取扱いを行っている**



# 12

- 接続料研究会開催以前にIMFからIPoE卸サービスの具体的提供条件を受けましたか

■ 受けた (VNEから自社に営業コンタクトあり)    ■ 受けた (自社がVNEにコンタクトした)    ■ 受けていない

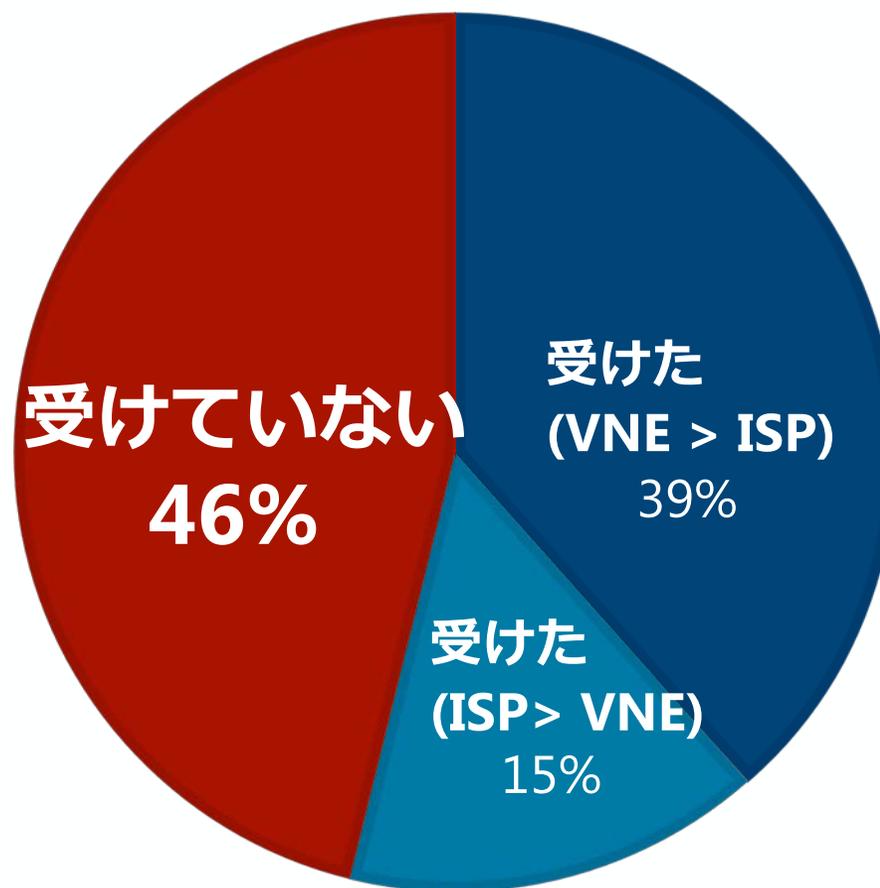


# 13

- 接続料研究会開催以前にJPNEからIPoE卸サービスの具体的提供条件を受けましたか

**JPNE社は他2社に比較して  
積極的な営業活動を行っている**

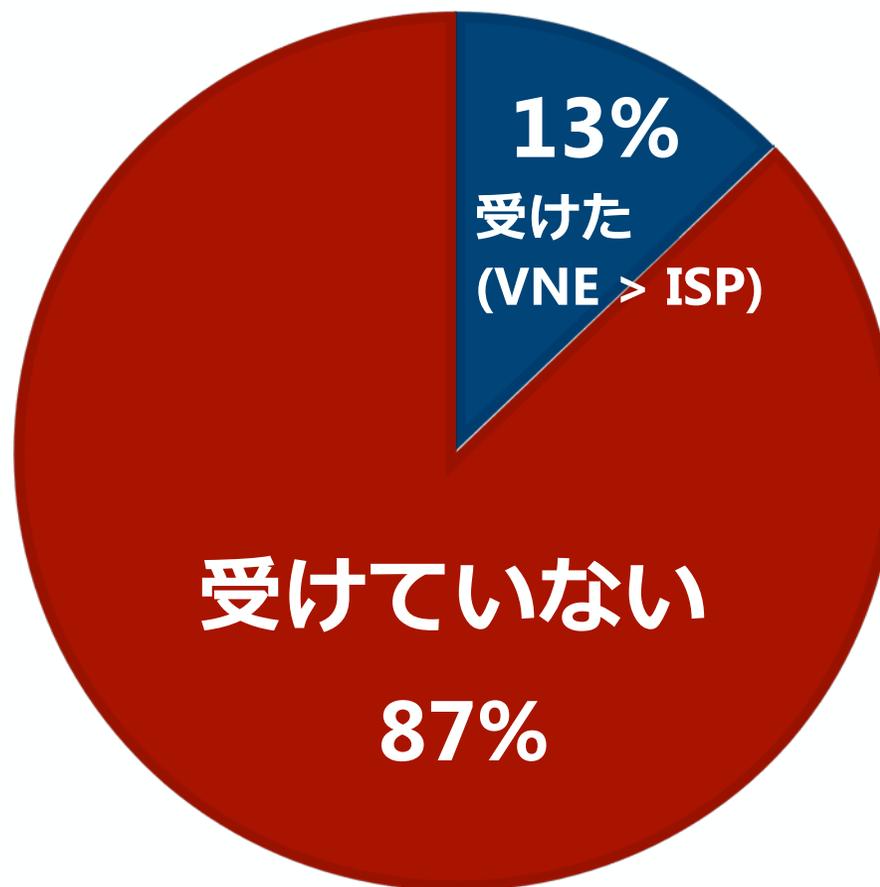
■ 受けた (VNEから自社に営業コンタクトあり)    ■ 受けた (自社がVNEにコンタクトした)    ■ 受けていない



# 14

- 接続料研究会開催以前にBBIXからIPOE卸サービスの提供条件を受けたことがありますか

■ 受けた (VNEから自社に営業コンタクトあり)   ■ 受けた (自社がVNEにコンタクトした)   ■ 受けていない



# 15

- IPoEを提供していない理由は何ですか（複数回答）

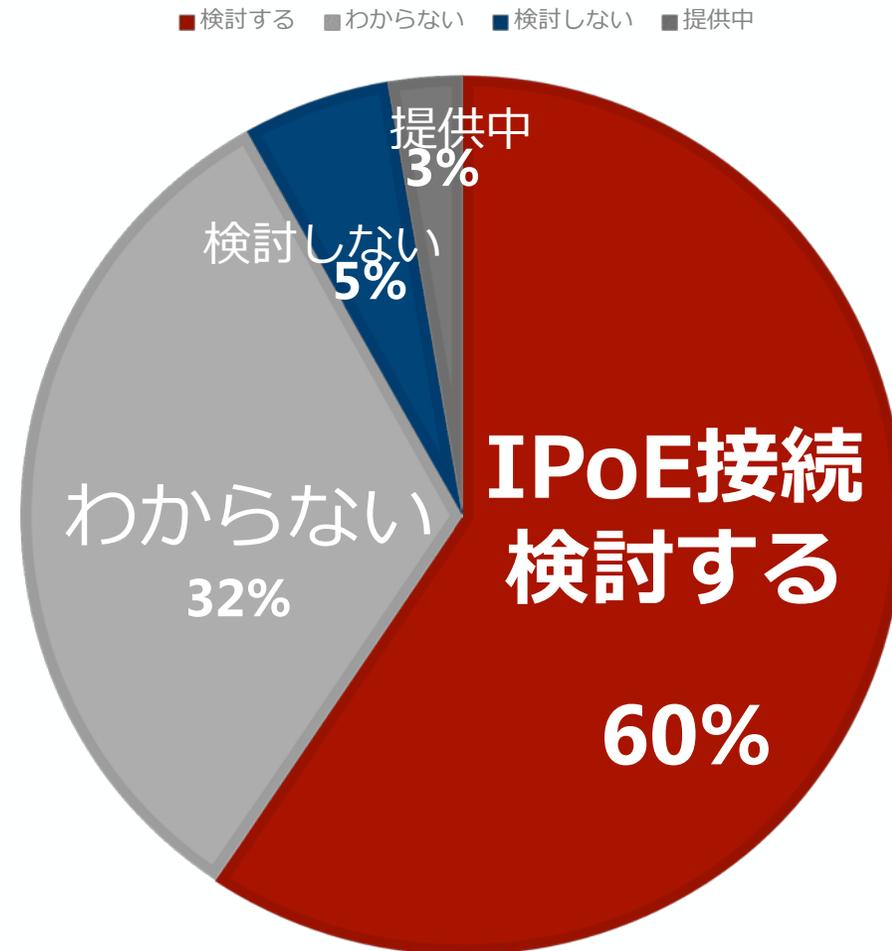
**卸の条件だけでなく、NWの管理ができないと競争できないと考える事業者が多いことから、卸促進だけでなく接続の整備が必要である。**



# 16

- IPoEのPOI帯域小容量化、単県POI、接続料低減等の措置がとられて PPPoEと同じような事業形態が許された場合、IPoEの直接接続を検討しますか

**「わからない」の意見の中には、IPoE推進の取り組みが遅すぎるといった意見も**



# その他コメント

- 各ISPへNTT東西の積極的な対応を見せてほしい。
- 現在のNTEの輻輳問題で現在の設備増強基準が適切であるというのであれば、お客様にISP側設備の問題と回答せず、NTT東西側の基準が原因であることをお客様にきちんと説明して欲しい。
- 今の基準は、今後のトラヒック増加に対して不十分ですので、改善を求めたいと思います。
- エンドユーザーからのクレームがエスカレーションすることが多いので、NTT東西は、NTTの基準によりボトルネックが発生していると、正確に案内してほしい。
- NTT東西は、NGNのNW品質維持のための投資が困難であるのなら、フレッツの料金値上げをまず検討すべき。値下げが一部で報道されているが、値下げの前に品質向上が必要。これは既に社会問題になっている。
- D型NTEメニューの新設は既存網終端装置の輻輳と全く別問題。NTT東西にごまかされて終わらないように既存網終端装置の増設基準をしっかりと議論して欲しい。
- 卸が中心となってきている現在、NTT東西との交渉力の違いなどによって個社で意見書の提出すらもできない状況。随分昔にJAIPAからNGNに接続し、料金を自由に設定できるように求めたが実現されずに卸だけが始まってしまった。光卸と同様の接続メニューをつくり、NGNの公平の利用を担保するよう働きかけて欲しい。
- NTEの輻輳状況はメールも受信できないほどのレベルで、一過性でなく慢性的な「品質の低下」なのでNGNの障害だろう。NTT東西は事業法に基づいて事故報告すべきだが行っているのか確認したほうがいい。

• おわり